

調査報告

本会の活動の一環として、集中ケア認定活動がより活性化するような取り組みを開始した（認定看護師の役に立ちたいプロジェクト）。その活動の 1 つとして、「呼吸ケアサポートチーム（RST）活動の活性化に向けて」アンケートを実施した。

この結果は、第 38 回 日本集中治療医学会学術集会、第 1 回集中ケア認定看護師研修会テーマ「集中ケア認定看護師による呼吸ケアチーム活動の現状と課題」の中で報告した。

実施日時:2010 年 10 月 16 日 (教育セミナー当日)

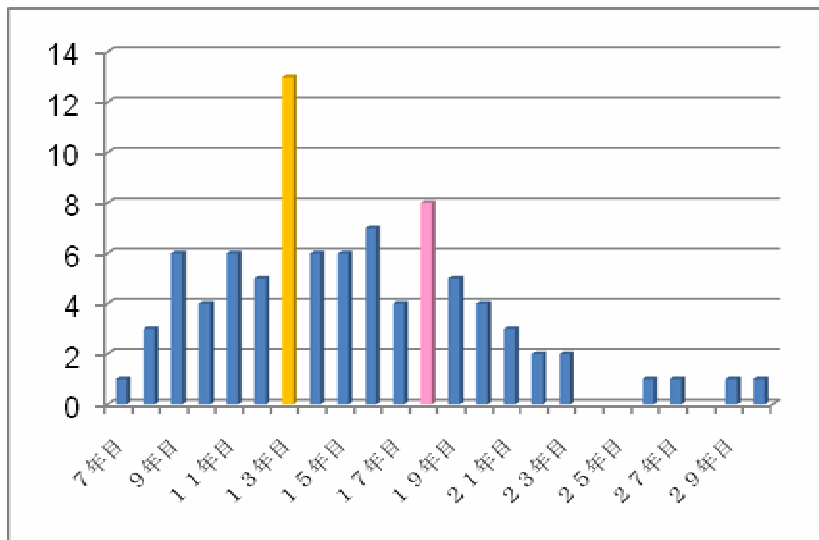
対象:教育セミナーに参加した集中ケア認定看護師 113 名(無効 2 名)

倫理的配慮:主旨は書面に記載し同意を得て、無記名での回答とした。

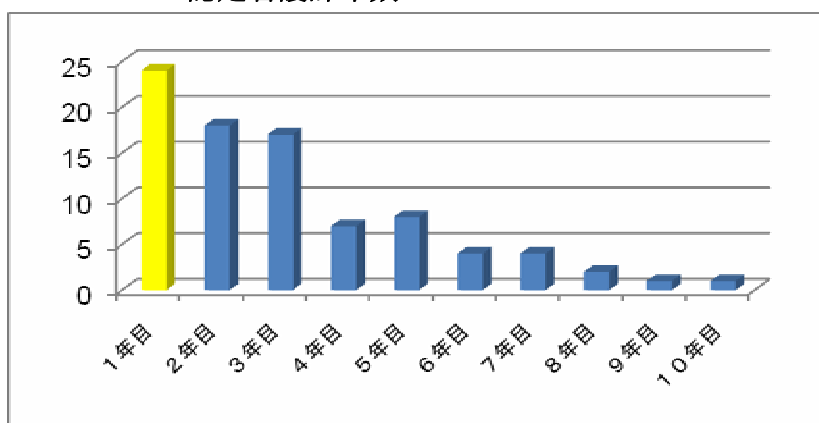
アンケート結果:

1. あなたの看護師経験年数・認定看護師経験年数を教えてください

看護師経験年数 N=111



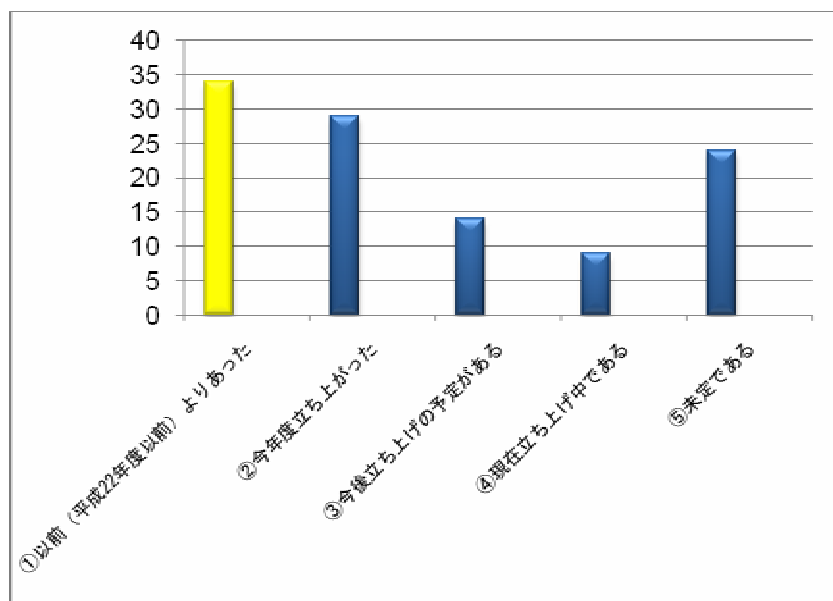
認定看護師年数 N=111



2. 呼吸ケアサポートチーム（RST）についてお尋ねします

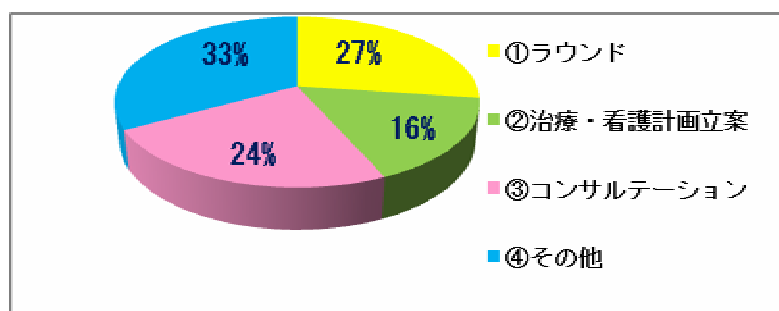
- 1) RST の稼働状況について教えてください

RST の稼働状況 N=111



2) RST が稼働し、その活動に参加している方に伺います。RST の主な活動内容を教えてください

RST の主な活動内容



安全管理
教育・指導・勉強会
ミーティング
栄養評価
マニュアル作成
呼吸器物品の統一
医刊誌の発行

3. RST が稼働し、その活動に参加している方に伺います。

RST の立ち上げにあたりこんな情報があったら効果的であると思われましたら記載して下さい

- 記録物のフォーマット
- ケアの指導の実際
- 規定や規約
- 活動の評価方法
- ラウンド方法
- 他院の活動状況
- メンバーと役割
- オーダリング・電子カルテとの連携
- 病棟との連携
- 勤務の調整
- 組織図や位置づけ
- 参考文献やガイドライン
- 患者の選択や加算について
- RST の意図を理解してもらうには
- データの収集と管理方法
- 医師の協力を得るには

4. RST が稼働しその活動に参加されている方に伺います。RST 活動を推進していく上で困っていることがありましたら記載してください

- 時間の不足
- RST と主治医との関係（意見が反映されないこと）
- メンバーの時間調整
- 認知度が低くラウンドが受け入れてもらえない
- 周囲の協力が得られない
- 役割が不明瞭であること

- 主治医がラウンドに参加するシステムがない
- メンバーのモチベーションの維持
- 対象患者がいない
- メンバーの立場が対等でない
- チーム内の意識・知識の向上が難しい
- 過度な期待
- ラウンドが 1 週間あくと大胆な治療やケアが行いづらい
- 個人情報保護のため他科のカルテが参照できない
- 業務量が増える
- 医師からの依頼に限りがある
- 呼吸器の設定・リハ・栄養など多岐にわたる評価ができていない

5. 今後 RST を立ち上げる予定のある方に伺います。RST を立ち上げるにあたり、どのような情報があると効果的だと思いますか

- 立ち上げの流れ
- RST を院内に承認してもらうにはどうしたらよいか
- 誰が主に立ち上げたのか
- RST の所属長はだれか
- 決まり事や役割分担は誰が決めたのか
- ラウンド時の看護師の役割は？
- チームで働くための効果的な方法
- 活動時間の確保の仕方
- 活動内容
- 書類の例・フォーマット
- 活動計画書の記入例
- 活動内容の記入方法
- ラウンド頻度
- 役割分担
- 活動計画
- 現場でどんな要望・コンサルテーションがあるか
- コンサルテーションの手順
- 加算対象外の患者について
- 治療内容と効果
- 人員の確保
- 活動評価の方法
- ラウンド対象の決め方
- 医師の巻き込み方

6. 本会の活動について伺います

- RST に関する情報公開
- RST に活動の成果についての情報が交換できる場を作してほしい
- 他施設と相談できるような掲示板がほしい
- 一般病棟における問題点や解決策を共有できる場があるといい
- HP 上で意見交換ができること
- 各病院の活動内容を示してほしい
- 地域の RST ネットワーク作りの支援
- HP の充実
- セミナーの充実
- 各種データがみれる HP
- 学会情報を知りたい
- 集中ケア領域のトピックス
- どこの認定師がどんな情報を持っているかわかる情報

7. まとめ

集中ケア認定看護師の RST 活動に関する思いが分かり、集中ケア認定看護師が行う RST 活動の成果を形にし、報告していく必要がある。

今後の課題：1. 認定看護師が行うその他の活動の成果(実践しているさまざまなケアの効果判定、ケアマニュアルなど)を、会が中心となり形にして報告する。

2. 集中ケア認定看護師全員が参加する会にすること
3. HP の効果的な活用を行っていく(ネットワークの強化)

＊この資料は学会で報告した内容をまとめなおしたものである